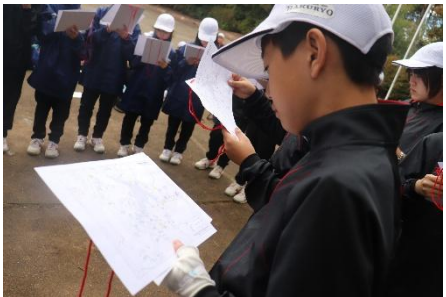


C50 期 中学1年 宿泊研修(国立吉備青少年自然の家)

2025.10.28(火)~29(水)

1日目 入所式→アイスブレイク→昼食→オリエンテーリング→タペの集い→夕食→キャンプファイヤー→就寝



9:30頃、学校を出発し、約一時間ほどで国立吉備青少年自然の家に到着しました。まずはじめに、入所式で施設の方のあいさつと諸注意を聞き、その後アイスブレイクで「じゃんけんゲーム」や「伝言ゲーム」を行いました。今回の宿泊研修では集団活動を学ぶとともに、クラスの垣根を越えて友情を深めることを目的としています。このアイスブレイクは、日ごろあまり話したことのない人と話すきっかけになりました。

昼食を食べた後はオリエンテーリングです。地図を見ながらポイントを探して、吉備の山を駆けめぐりました。アップダウンの激しい山の中も、生徒たちは元気に走り回っていました。一位から三位のチームにはオリエンテーリング係手作りのメダルが授与されました。

その後、各部屋に入り荷物の整理とベッドメイキングです。慣れないシーツ敷きに四苦八苦していました。荷物を散らかしたままにして、注意を受ける生徒もいました。(日頃から身に周りの整理整頓と、自分のことは自分で行う習慣づけが大切ですね！)

夕食の後は、楽しみにしていたキャンプファイヤーです。第一部では火の神が現れ、各クラスの火を授けてくれました。第二部の初めには魔法使いに扮した先生が現れ、魔法で火の色を変えてくれました。その演出に生徒たちは大喜びでした。「仲間づくりゲーム」「先生〇×クイズ」「山手線ゲーム」は1組から4組まで入り乱れて大いに盛り上がりました。第三部では皆で空を見上げ、星座の話を楽しみました。最後の締めは文発でも歌った「We are the world」の合唱です。外はすごく寒かったけれど、みんなの心はホカホカな夜でした。

2日目 朝の集い→朝食→清掃・点検→野外炊事→退所式



二日目の朝は、外気温3℃まで冷え込む寒い朝でした。朝の集い、朝食の後は各部屋の清掃を行いました。「来た時よりも美しく」を意識して、丁寧に掃除を行いました。

さあ、二日目のメインは野外炊事です。9時半、キャンプ場入口で説明を聞いた後、各野外炊事場へ移動して作業開始です。夏休みのカレー作りの宿題のおかげもあって、カレー作りは比較的スムーズに進んでいきました。中にはおぼつかない手つきでジャガイモの皮をむくシーンも見かけられましたが、怪我なくできて一安心。8人一班で役割分担をし、各々の仕事を懸命にこなす姿は、実に微笑ましく、かつ遅しくもありました。手の空いたものはできることを見つけ、お互い協力することの大切さを学んだようです。

12時ころには、どの班も完成したカレーを食べることができました。多少、焦げたものもありましたが、みんなで作ったカレーは絶品でした。片付けも順調に進み、予定通りの時刻に終了することができました。施設の方からお褒めの言葉をいただきました。

たった二日間という短い時間でしたが、とても濃厚な二日間だったと思います。生徒各々もいろいろな学びを得て帰宅したことでしよう。